



# 2024年12月期 第1四半期決算 補足説明資料

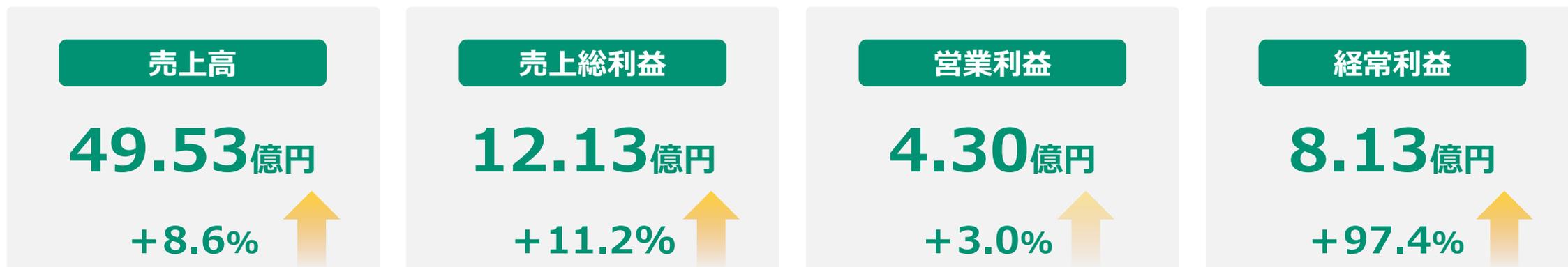
証券コード：3968

2024年5月14日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

# ハイライト：業績

官公庁の大型案件を始め、セキュリティ製品、自社開発製品販売が好調。  
売上高及び各段階利益が伸長し、過去最高値を更新！

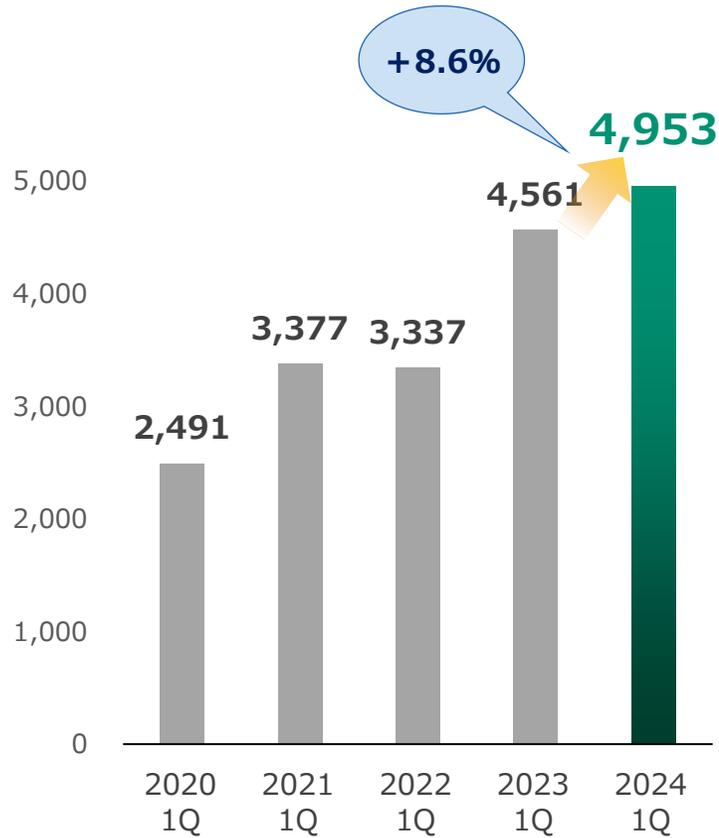


## 業績概要

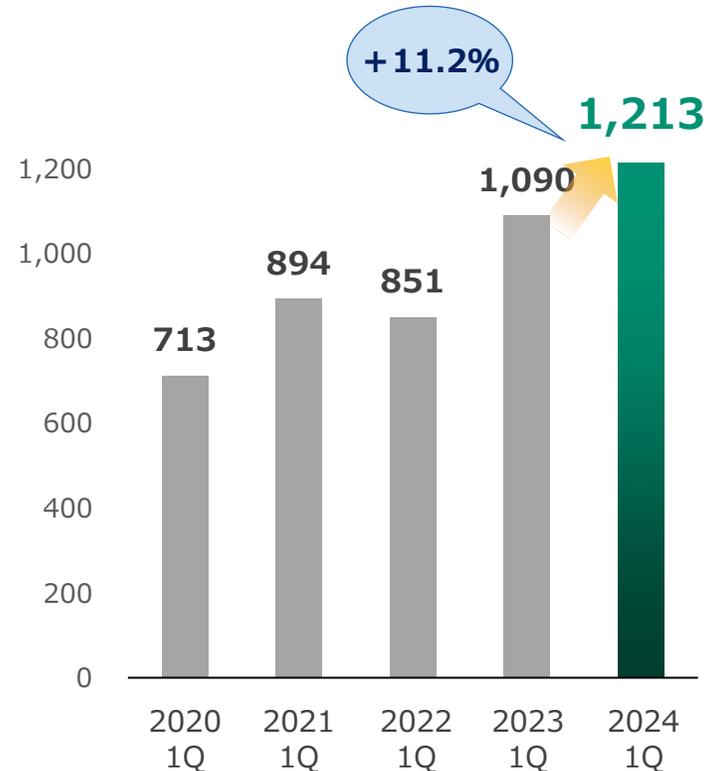
- 売上高：官公庁のセキュリティ製品の大型案件獲得、セキュリティ製品や自社開発製品・サービスの販売好調。昨年対比で8.6%増加し、第1四半期の売上として過去最高を更新。
- 売上総利益：売上高の伸長により、売上総利益が増加。（売上総利益率も0.6ptアップ）
- 営業利益：採用強化、従業員増加による人材関連費用等の増加により、営業利益は微増。
- 経常利益：デリバティブ評価益4億円を営業外収益に計上したため、大幅に伸長。

# ハイライト：業績推移

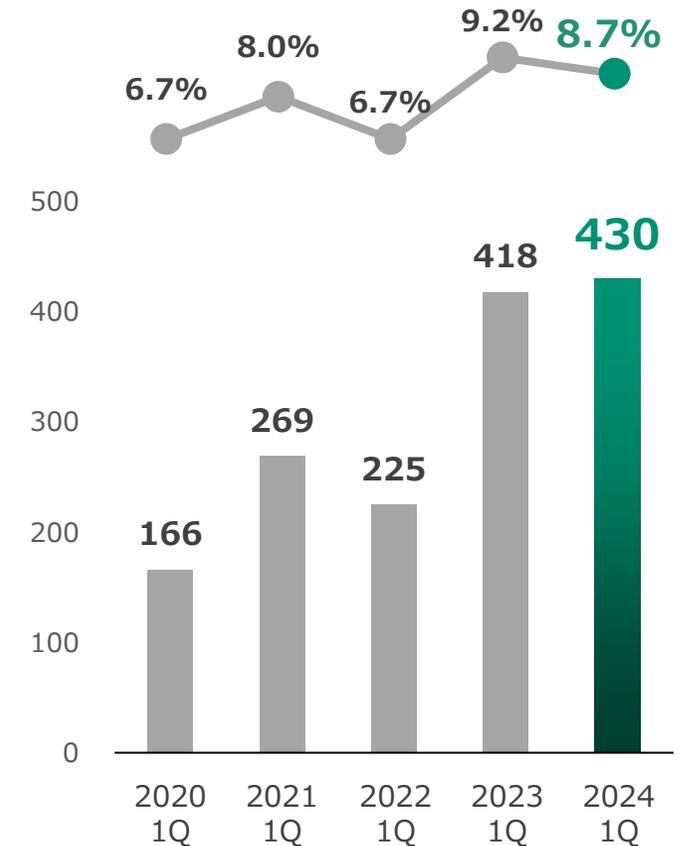
## 売上高 (百万円)



## 売上総利益 (百万円)



## 営業利益 (百万円) 営業利益率 (%)



# ハイライト：ビジネス別数値

VADは、セキュリティ製品の販売が好調により、大幅に伸長。

システムインテグレーションは、セキュリティソリューションの販売が堅調に推移、減収減益も想定通り。

自社開発は、セグエセキュリティのサービス事業が立ち上がり、売上への寄与開始。

RevoWorksは、従来の地方自治体への販売が順調に加え、官公庁、医療機関への拡販が進む。



ビジネス	売上高	売上総利益
VAD ビジネス	28.37億円 +12.1%	6.11億円 +8.5%
システム インテグレーション ビジネス	18.22億円 ▲3.1%	4.06億円 ▲8.6%
自社開発 ビジネス	2.92億円 +95.9%	1.95億円 +137.8%

# ハイライト：ビジネスピックアップ

## ■ VADビジネス

- ✓ 官公庁のセキュリティ製品の大型案件を複数獲得。
- ✓ 特に、Rapid7、Darktraceの販売が好調。

## ■ システムインテグレーションビジネス

- ✓ ジェイズ・テクノロジー、DX化支援強化を目的としたDXセンターを大阪に開設。セキュリティ製品を主体としたソリューション販売が好調。
- ✓ タイISS Resolutionは、昨年対比で大幅に伸長。

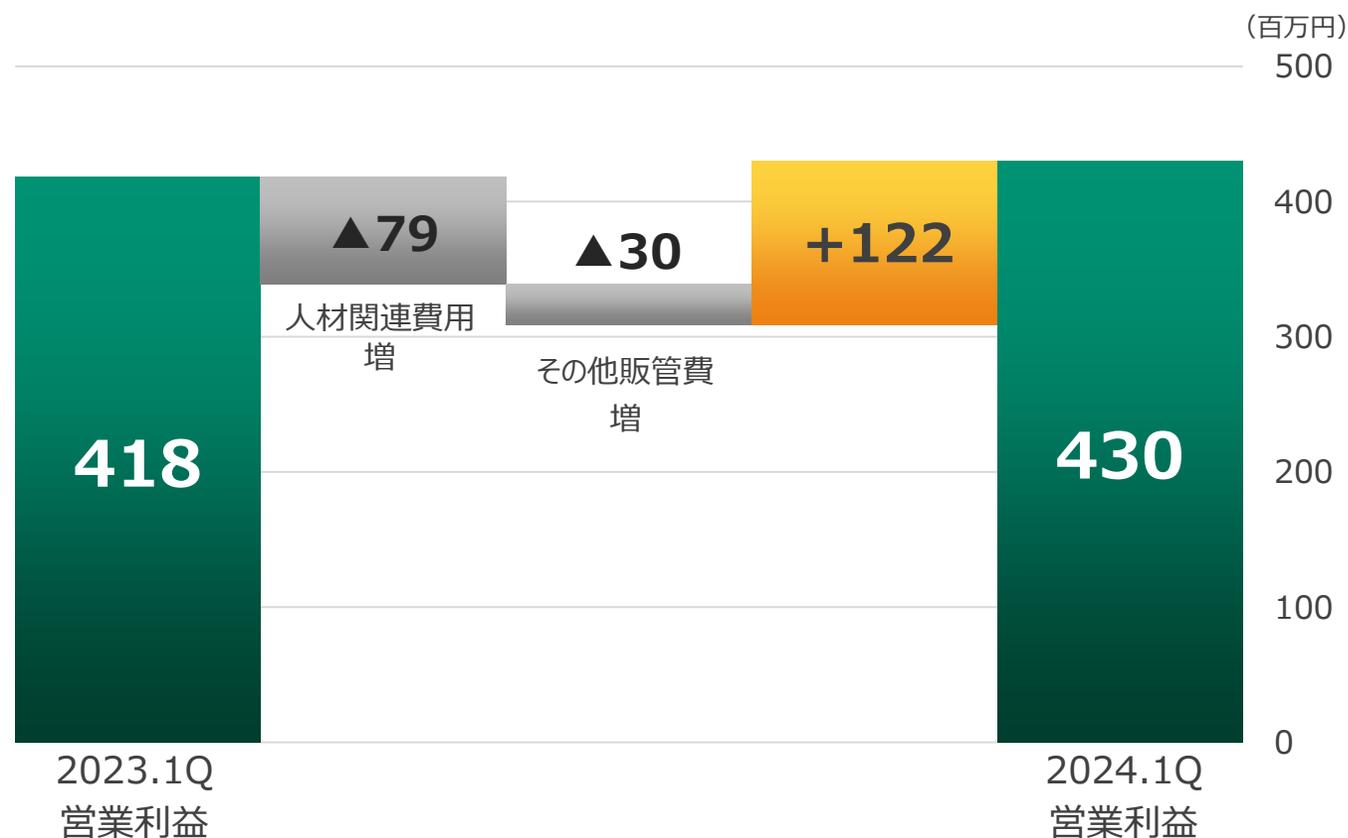
## ■ 自社開発ビジネス

- ✓ RevoWorksは、自治体や教育機関から継続的な需要があり、更改案件を確実に受注。医療DXなど現場が求めるニーズへ対応し、医療機関の案件も獲得。
- ✓ RevoWorksクラウドは、金融機関数社へPoV※を実施。  
※PoV（Proof of Value）：システム導入前に行う検証のこと。
- ✓ セグエセキュリティは、2023年末よりセキュリティコンサルティング業務の本格展開を開始。セキュリティオペレーションセンター（SOC）サービスやマネージドセキュリティサービス（MSS）の案件を獲得。

# ハイライト：営業利益増減内訳

採用強化及び従業員の増加により、人材関連費用が増加。  
 (2023年3月末：530名⇒2024年3月末：563名)

売上総利益



# ハイライト：連結損益計算書

経常利益は、デリバティブ評価益の発生により、大幅に増加。  
 株主優待に係る費用※見直しにより、通期予想を4月12日付で修正。  
 修正後の予想に対し、1Qは想定通りのスタート。※株主優待費用は2Q以降に発生

単位：百万円

	2023.12 1Q	2024.12 1Q	前期比		通期 期初計画	通期予想 2024年 4月12日修正	修正予想 の達成率
			増減額	増減率			
売上高	4,561	4,953	+392	+8.6%	18,800	18,800	26.3%
売上総利益	1,090	1,213	+122	+11.2%			
(利益率)	23.9%	24.5%	+0.6pt				
販売費及び 一般管理費	672	782	+110	+16.4%			
営業利益	418	430	+12	+3.0%	1,130	960	44.9%
(利益率)	9.2%	8.7%	▲0.5pt		6.0%	5.1%	
経常利益	411	813	+401	+97.4%	1,130	1,330	61.1%
(利益率)	9.0%	16.4%	+7.4pt		6.0%	7.1%	
純利益※	277	539	+261	+94.2%	717	773	69.7%

※親会社株主に帰属する当期純利益

※今期は、営業外費用にデリバティブ評価益（404百万円）を計上

# ハイライト：連結貸借対照表

将来的に売上となるストック型サービスの前受金が増加。(前期比+20.3%)  
 一方で、在庫の減少により総資産がスリム化。  
 また、自己株式取得により純資産が減少。

単位：百万円

	2023.12 1Q	2023.12 期末	2024.12 1Q
<b>流動資産</b>	<b>11,257</b>	<b>10,029</b>	<b>9,395</b>
現金・預金	2,342	3,357	2,936
受取手形、売掛金及び 電子記録債権	3,478	2,018	2,997
棚卸資産	3,783	2,848	1,645
その他	1,653	1,805	1,815
<b>固定資産</b>	<b>1,290</b>	<b>1,802</b>	<b>1,453</b>
有形固定資産	259	377	376
無形固定資産	249	263	249
投資その他資産	781	1,161	827
<b>資産合計</b>	<b>12,548</b>	<b>11,831</b>	<b>10,849</b>

	2023.12 1Q	2023.12 期末	2024.12 1Q
<b>流動負債</b>	<b>7,644</b>	<b>6,853</b>	<b>6,573</b>
買掛金	2,006	1,512	1,005
短期借入金等	1,489	273	273
前受金	3,437	4,018	4,135
その他	710	1,048	1,158
<b>固定負債</b>	<b>1,115</b>	<b>963</b>	<b>884</b>
<b>負債合計</b>	<b>8,760</b>	<b>7,817</b>	<b>7,457</b>
<b>純資産合計</b>	<b>3,788</b>	<b>4,014</b>	<b>3,391</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,548</b>	<b>11,831</b>	<b>10,849</b>

## 新たな中期経営計画を5月中に発表予定

2026年度の最終目標及びプライム上場維持基準の達成を目指し、  
全社一丸となって取り組んでまいります。



**近日公開！**

**(2024-2026年)**

セグエグループ株式会社  
証券コード：3968

本資料に記載された見解や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。  
本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

## IRについてのお問い合わせ先

**セグエグループ株式会社 経営企画部 IR担当**

<https://segue-g.jp/ir/contact/>